稲作情報 No.25

そば適期収穫、麦の排水対策、早期秋起し

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会「作成:福井県農業試験場、福井米戦略課、JA福井県中央会]

【そば】気温の急激な低下とともに、結実が進んでいます。脱粒による収穫ロスを軽減するため、 黒化率の状況を確認し、<mark>黒化率70~80%</mark>を目安にコンバインで収穫するようにしましょう。 そば圃場内に<mark>帰化アサガオ</mark>がある場合は、収穫までに除去しましょう。

【麦】 明渠が崩れているところは、降雨時に滞水しないように、<mark>溝の手直し</mark>をしましょう。

【水稲収穫後】早期に秋起しをしましょう(早期秋起こしの効果はNo23参照)

[そば]





農試周辺そば圃場および黒化率の一例 (10/29時点) ※地域や播種時期によって変わるので、必ず自分の圃場を確認する

[麦]





明渠が崩れているため、滞水している圃場

[帰化アサガオ]





県内で代表的な帰化アサガオ(マルバルコウ)



そばに混入すると、 選別が非常に困難な マルバルコウの種子

詳しい帰化アサガオの生態や、畦畔の対策は「畦畔の帰化アサガオ類対応マニュアル」を参照。

福井県 帰化アサガオ マニュアル

